

ヤングケアラー気づきツール（大人向け）

項目 番号	大人による確認項目	該当
1	（18歳未満のこどもや若者が、）以下のような、本来大人が担うと想定されている（通常のお手伝いの範囲を超える）ような家族へのケアや家事を日常的に行っている様子がありますか？	☐
A	障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている（服薬管理やその他の身体介護も含む）。	☐
B	障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている（日常的な要望への対応など）。	☐
C	買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。	☐
D	がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の世話をしている（話を聞く、寄り添うなどの対応、病院への付き添いなどを含む）。	☐
E	（認知症や精神疾患などで）目を離せない家族の見守りや声かけなどの気遣いをしている。	☐
F	障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。	☐
G	幼いきょうだいの世話をしている。	☐
H	日本語以外の言葉を話す家族や障がいのある家族のために通訳（第三者との会話のサポートなど）をしている。	☐
I	アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。	☐
J	家計を支えるために働いて、家族を助けている。	☐
K	その他、こどもの負担を考えたときに気になる様子がある。	☐
2	そのこどもが行う上記のような家族へのケアや家事を一緒にしている人や、頼りにできる人がいるように見受けられますか？	☐
3	そのこどもは、家族へのケアや家事によって学校（部活含む）に通えていない、または遅刻や早退が多いように見受けられますか（こどもが保育所、認定こども園、幼稚園に所属する場合も含む）？	☐
4	家族へのケアや家事が理由で、そのこどもの心身の状況に、心配な点が見受けられますか（元気がない、顔色が悪い、進学を諦めるなどの意欲の低下、外見で気になることがある等）？	☐
5	そのこどもが家族に必要以上に気を遣っているように見受けられますか？	☐
6	（1～5の状況を踏まえ）ヤングケアラーの可能性があると考えられる場合は、支援ニーズの確認等のために、こどもの気持ちを確認し、必要に応じて支援につなげることが求められます。その際に他機関の手助けが必要ですか？（こどもの気持ちを確認する際はヤングケアラー気づきツール（こども向け）やヤングケアラーアセスメントツールの活用をご検討ください）	☐